

23年度の国保税値上げか?!

大分県の
示す金額

国保の基金6億円を使って値上げするな

日隈市議は6日、大分県が示した2023年度の「標準保険料率」で計算した4人家族の国保税を質問。「10万円を超える国保税の値上げをすれば大問題」（左図）と市を迫りました。

「日隈市議は6日、大分県が示した2023年度の「標準保険料率」で計算した4人家族の国保税を質問。「10万円を超える国保税の値上げをすれば大問題」（左図）と市を迫りました。」

4人家族の場合 夫42歳(所得300万円)
妻35歳(所得60万円)
子ども(中学生と高校生)

現在の
国保税

61万4,700円

23年度
国保税
(県が提案)

72万1,000円

日本共産党政策委員会の調査で25都道府県1028自治体のうち、約8割にあたる828自治体で値上げの恐れがあることがわかりました（赤旗3月2日付け）。

日隈市議は「大分県が市町村に示した23年度の標準保険料率で計算した4人家族、高齢者2人家族の国保税の金額は、今年度の金額と比べてどう変わるか」と質問。

福祉保健部長は「42歳の夫と35歳の妻、子ども2人の場合、23年度が72万1千円。今年度は61万4千7百円なので差額は10万6千3百円。65歳の夫と64歳の妻の2人暮らしで、23年度が年間3万5千3百円。今年度は3万2千3百円な

「日隈市議は「県の標準保険料率どおりやれば4人家族で10万円以上の値上げ。大問題だ」「国保の基金は今年度末で約6億円。来年5月末には約8億円に増える見込み。値上げしなくてもすむお金が国保会計にある。23年度の国保税を値上げしないと云えるか」と追及。福祉保健部長は「今の段階で答弁はむずかしい」と答えました。値上げストップの声を上げていきますしう。」

おわびと訂正

明るい日田3月2日号に誤りがありました。おわびして訂正します。介護保険の来年度にくりこす金額を6千万円以上と書きましたが、正しくは2千6百万円です。

給食費無料、高校生まで医療費無料が広がる

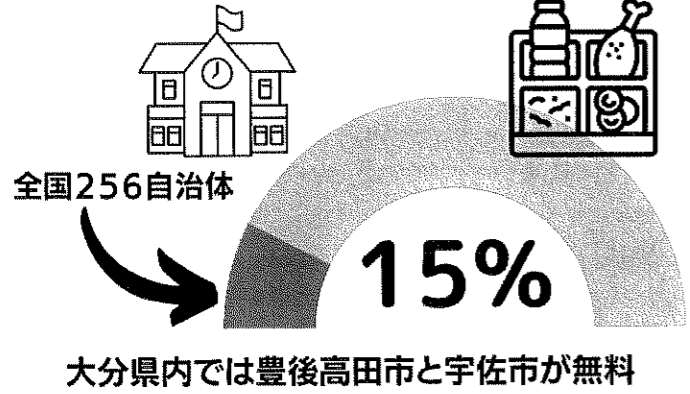
日隈市議は6日、全国で小中学校の給食費無料と高校生まで医療費無料が広がっていることを説明。「子育て世代の経済的負担を減らせ」と、市長に実行を求めました。

給食費を無料にするための予算

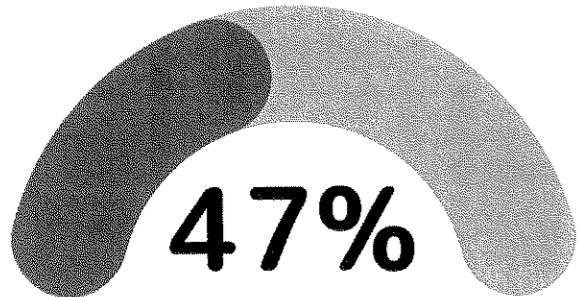
について教育次長は「年間約1億8千万円、半額補助で約9千万円が必要」と答弁。日隈市議は「財政調整基金50億円を使って、当面半額補助することはできるか」と質問。教育次長は「財政調整基金は、特定の事業に対し恒常的に活用する財源ではない。市独自に実施することはむずかしい」と答えました。

子育ての経済的負担を減らせ

学校給食費を無料にする自治体が増えている



高校生まで子どもの医療費(通院)が無料の自治体



大分県内では・豊後高田市、国東市、宇佐市、佐伯市、由布市、玖珠町

日田市は、子どもの医療費が中学生まで無料です。予算を4千万円増やせば、高校生まで無料にすることができます。日隈市議は「高校生まで無料にする考えはあるか」と質問。市長は「いまは考えていない」と答えました。